

水 と 緑



前橋商工会議所青年部 緑水会

Maebashi Young Entrepreneurs Group Report



61

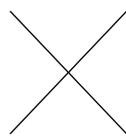


ryokusui



令和2年度代表幹事・直前代表幹事

遠藤宗司



小林祐介

令和2年度直前代表幹事(30代代表幹事)

Profile えんどうそうじ/株式会社 サンワ 代表取締役社長
平成19年12月入会、経営委員長を経て平成27年度より
副代表幹事に就任。本年度より直前代表幹事に就任。

令和2年年度代表幹事(31代代表幹事)

Profile こばやしゆうすけ/小林工業株式会社 取締役副社長
平成18年3月入会、経営委員長1回、総務委員長を2回経て平成28年度より
副代表幹事に就任し本年度より代表幹事に就任。

遠藤

司会

お二方へ、青年経済人の集まりである
緑水会が地域活性化にどの様に取り
組むべきかと思えますか。
我々は、商工会議所の青年部ですの
で、やはり前橋商工会議所が行う地域

小林

司会

小林副代表幹事へ、今年度代表幹事と
しての意気込みとチャレンジしてみたい
ことをお聞かせ下さい。
意気込みとしては、今までの多くの先
輩方が築き上げてきたこの緑水会の
代表幹事として、まだまだ力不足では
ありますが約110人のメンバーの代
表として、一生懸命努力をして参りたい
と思います。私は、この緑水会に入会し
て14年になりますが、多くの方々
と緑水会の活動を通して出会うことが
でき、様々な御縁を頂きました。その御
縁が、より深くより広くなるように
様々な活動をしていきたいと思います。
緑水会の中だけでなく、行政や親
会・他団体など様々な方々ともより良
い縁ができるような活動にチャレンジ
していければと思います。

遠藤

司会

遠藤代表幹事へ、1年間代表幹事を
務めた感想をお聞かせください。
まずは会員の皆様、先輩の皆様、そし
て前橋商工会議所青年部緑水会に関
係して頂いた全ての皆様方のご支援ご
協力のもと、一年間無事に務めさせて
頂きました事を心より感謝申し上げます。
個人的には前橋まつりが開催で
きなかったことは非常に残念でしたけ
れども、会の皆様のご協力様々な
行事をしっかりと行うことができました
。また、本年度は平形直前代表が群
馬県商工会議所青年部連合会会長と
して出向して頂いて前橋での県連事業
の開催が例年に比べて多かったと思
いますが、皆様のご協力により、県都前
橋での活動をしっかりとできた事も、重
ねて感謝申し上げます。

貢献の一躍を担っていきたくと思っています。大きく

ところでいうと「ローズ・クイーンコンテスト」「前橋まつり」「上州から風凰揚げ大会」この3つの事業は商工会議所や前橋市から委託されている事業です。今後もしっかり実施する必要があると思います。また緑水会単体としては、今年度も行わせて頂きました。例えば「ゲンキッズ」の様な地域と前橋の将来を担う子供達に喜んで頂ける様な活動をする必要があると思います。

小林 地域の活性化を図るには、各企業がしっかりと成長することが最も大切なことだと思います。その為にも緑水会を通して、会員である会社の代表者や後継者が、経済人としてしっかりと成長することが大事であると思っています。この成長が会社の成長に繋がり、雇用や消費を創出し、前橋の発展に繋がっていくのではないのでしょうか。様々な行事への協力を行いながら、会員が成長できる学びの場にしていければと思います。



司会 緑水会に入会すると、どの様な「出会いと学び」が得られますか。

遠藤 緑水会に入らなければ、小林副代表幹事とも、このように親しくなれなかった

と思いますし、もちろん次期代表幹事に指名するという事もありませんでした。これは小林副代表幹事に限らず、卒業された先輩方も含め緑水会で出会う事ができた全ての方々と同じです。仕事の関係者として出会うのではなく、緑水会の仲間として出会うという事は、仕事抜きにしてもお付き合いできるし、そこから仕事に発展することもあつたり、いろんな御縁があると思います。

学びについては、日々学びであると思います。緑水会は経営者またはそれに準ずる皆さんの集まりであります。数多くの先輩や後輩と接する事で経営の手法であったり、悩みであったり、独りでは解決できない事も会の皆さんとの何気ない会話の中からヒントを得ることもできます。緑水会の活動をしていけば間違いなく学びになると思っています。

小林 私の会社は建設業を営んでおりますが入会までは異業種の方々と活動を共にすることはほとんどありませんでした。商工会議所は異業種の集まりであり、青年部である緑水会も様々な業種の方がいらつしやいます。また、会社の規模も百人以上の従業員を抱えている会社から個人で経営をしている方もいます。自分とは違う考え方や様々な経験をした方などとの出会いは自身自身の成長にもつながるのではないのでしょうか。また、行政や親会の方々と事業をすることにより、仕事でないところで繋がりができるのは良いことだと思います。

学びについては、昨年度は例会として講演会を開催し、行政から山本前橋市長をはじめ、市の幹部の方々をお呼びして、これからの前橋市の方向性をどをお聞きすることができました。今

司会

後の各企業の経営のヒントになったと思います。また、講師例会では様々な著名な講師の方をお呼びして毎年開催しております。昨年度は遠藤代表幹事の繋がりもあり出光興産の方に講演をしていただきました。このような座学での勉強も緑水会ならではの講師や内容になっております。

遠藤 遠藤代表幹事へ、先輩代表幹事である遠藤さんから、小林さんにアドバイスをお願いします。

小林 「出席率の向上」と「会員の増強」。この2つはとても大切な事です。代表幹事として常にこの2点は考えてほしいと思います。また、基本方針を出された後はできる限りそれに沿った活動をする必要があると考えます。私は「互譲互助」というテーマで1年間皆さんと様々な事業に取り組み、委員長同士、メンバー同士で助け合い・譲り合いながら緑水会丸となって様々な活動を実施したいとお話をさせて頂きました。小林さんにも是非ご自身の基本方針を1年間貫いてほしいと思います。



司会 小林副代表幹事へ、アドバイスを受けて、今後、緑水会はどのような会に発展していくべきだとお考えですか。

小林 遠藤代表幹事が「互譲互助」という

テーマに基づいて1年間の運営を行い、講演会や研修会も実行されたので、メンバーにも伝わりやすかったと思います。令和2年度は先ほどからも話の中で出てきている、人と人の「縁」を大事にしていきたくと思っています。先ほど遠藤代表からもあつたように出席率の向上や会員の増強が、御縁を増やすということに繋がってくるのではないかと思っておりますし、緑水会内でもよりお互いを知り合うことや共に活動することで更に深められると思います。また、外部団体やこの緑水会を卒業された先輩方との繋がりも大切にしていきたくと思っています。

小林 今後の緑水会については、ここで出会う人たちが将来にわたり協力して前橋を発展させていく、街づくりに貢献できる、そのような人たちを輩出できるような会になっていけると良いと思います。

司会 次世代を担う緑水会メンバーにメッセージをお願いします。

遠藤 せっかく緑水会に入ったのですから、緑水会の一員として、この会のために何ができるかという事を考えてほしいと思います。しかしながら、自社企業が第一です。自社企業も繁栄させ、プラス緑水会でも活躍していただける様、頑張ってくださいと思います。

小林 私は32才で初めて委員長をさせて頂きました。色々な失敗もりましたが、多くの先輩からの助けもあり最後にはやっぱりやってよかったと思えました。ですから、緑水会に入ったからにはぜひ委員長をやってもらいたいと思います。将来の緑水会を築き上げていくのは若いメンバーの方たちです。ぜひ今後も誇れる会にできるようにみなさんにも協力していただきたいと思います。

総務

総務委員会は、緑水会事業が円滑に行えるように、議決機関である年間2回実施される定時総会や臨時総会、毎月行われる役員会を主管いたします。また、会全体や各委員会活動の「目的」「手段」をしっかりと見極めながら、各事業の概要と予算が適切であるかを確認し、1年間を通して会全体が円滑に活動できるように代表幹事をサポートいたします。



活動報告

■6月24日／第85回定時総会

平成30年度の決算並びに事業報告、令和元年度の更正予算を審議する定時総会を開催いたしました。



■11月14日／臨時総会

令和2年度の代表幹事選任について審議する臨時総会を開催いたしました。



■3月24日／第86回定時総会
令和2年度の予算及び事業計画を審議する定時総会を開催しました。



活動報告

■6月2日／第27回ローズ・クイーンコンテスト

1次審査を前橋商工会議所、最終審査をけやきウォーク前橋で行いました。また、その後の研修から様々なイベント出演のサポート役、次年度コンテストの募集活動を行いました。



■8月10日／前橋花火観賞会

前橋市の風物詩である、前橋花火大会を家族と緒に楽しみました。毎年、天気心配されますが、無事に栈敷席で鑑賞することが出来ました。



広報

広報委員会では、ローズ・クイーンを選出するコンテストを開催し、選ばれた2名と共に市内外のさまざまなイベントに参加し、緑水会や前橋市を積極的に広報活動しています。さらに、1年を通じて緑水会の様々な活動を記録収集した広報誌「水と緑」を発行し、メンバーはもちろん先輩方へもご周知いただくと共に更なる会の発展を目指しています。



■1月7日／新春例会

緑水会の例会の中でも伝統と格式を重んじる例会と位置付けられております。多くの関係各位にご参集願ひ、新しい年を迎えるにあたっての挨拶を交わす場、また交流を深める場としております。



■広報誌の発行（年1回）

年間の活動記録また会員増強ツールとして、緑水会の広報誌「水と緑」を発行致しました。

■11月7日～9日／全国会長研修ながの会議

地域経済を担うリーダーとしての資質の向上と意識の高揚を図るとともに、青年部の直面する課題等について意見交換を行うため、代表幹事及び次年度代表幹事予定者、熱意ある会員と事務局にて長野県長野市で行われた全国会長研修会に参加いたしました。



会員

会員委員会は、緑水会の「入口」です。新入会員は初めてここに属し、緑水会の基本知識を学び、自分が何をしたいのかを考え、次年度各委員会に進みます。

また、緑水会活動の成功は全会員の絆、さらには家族の理解が不可欠です。そのために会員本人だけでなく家族同士も楽しく交流できるイベントを企画しています。



活動報告

7月20日／ファミリー親睦例会

前橋商工会議所2Fサクラにてわいわい運動会を開催し、スポーツを通じて会員及び会員家族同士の交流、親睦を深めました。



9月24日／新入会員研修会

新入会員を対象に商工会議所についての基礎知識や各委員会の活動内容を学びました。



12月21日／クリスマス例会

大人も子供も楽しめるクリスマスパーティー

1を企画・運営いたしました。余興部のオープニングアクトに始まり、マジックショー、大道芸が盛り上がり楽しく開催することができました。恒例の大抽選会も大変盛り上がりました。



1月24日、26日／卒業生送別記念事業

卒業される会員と現役会員で福岡へ経営視察を兼ねて旅行してきました。出光興産(株)のゆかりの地で創業からの歴史を学んできました。また美味しい料理とお酒を堪能。卒業生から現役会員へのイデオロギーの継承、卒業生の今までの功績を称えました。



経営

経営委員会は、私たち青年経済人のスキルアップに役立つ活動を担当します。

前橋市の発展は地元企業の繁栄、さらには経営者の知識見識を高めることが重要です。

正しい歴史認識、前橋市の施政方針、景気の動向等様々な講演会や勉強会、先進地や先進企業への視察研修などを実施しています。



活動報告

6月15日／経営視察勉強会

御創立150年を迎える靖国神社での正式参拝及び平和祈念資料館の見学を行い、先人達への感謝と平和の大切さを改めて理解しました。



8月26日／行政との懇談例会

前橋市の山本市長をお迎えし「前橋の将来像を語る」をテーマにご講演頂きました。また、多くの(28名)市の幹部の方々と懇談・意見交換を図るための懇談会も行いました。



11月9日／講師例会

出光興産(株)山田幸治氏を迎え「出光佐三の生き方から学ぶ」をテーマに、激動の時代を駆け抜けてこられた先人生き様についてご講演頂きました。



地域

地域委員会は、事業を通して前橋の魅力を高め、誇れる街づくりを推進してまいりました。年間を通して最も大きなイベントである地域振興例会では「第4回 まえばしゲンキッズ大集合」を開催し、メンバーの企業・職業を生かした体験や、日常では体験できないことに挑戦をすることで、子ども達に未来への可能性を感じてもらったことを目的に開催しました。



活動報告

4月3日／観桜例会

年度最初の事業として、年度事業方針・組織体制を発表しました。来賓として市役所・会議所・観光コンベンション協会の幹部役員、顧問並びに参加、親会の各委員長、更には、友好団体の方々を招待し、また緑詩会会員(特別会員)の皆さまと共同開催致しました。



9月7日／地域振興例会

昨年度に引き続き、「第4回 まえばしゲンキッズ大集合」を前橋市教育委員会と共催で企画運営しました。本年度の新たな取り組みとして場所を楽歩堂前橋公園みどりの散策エリアに移し開催しました。



12月4日／合同忘年会

前橋商工会議所青年部全会員で行い、委員会の枠を超えてメンバー相互のさらなる交流または親睦を深める場として企画運営しました。また、次年度執行部体制の発表を行い会員への周知の場としました。



2月21日、22日／全国大会

第39回全国大会ふじのくに静岡ぬまづ大会が静岡県商工会議所青年部連合会の主管として開催され、緑水会として参加しました。



事業

事業委員会では、伝統を守り、前橋市の活性化に貢献できるための活動を行っております。緑水会の先輩である緑詩会の方々と懇談例会、前橋市や観光コンベンション協会と連携して行われている「上州空っ風凧揚げ大会」の運営、関東ブロック大会の担当など、緑水会内外と現役会員の交流の場を企画担当しました。

活動報告

5月18日／緑詩会との懇談例会

緑詩会の先輩方とラトルアンドハムにてTポーンバークューを行い、親睦を深めました。日中には、有志による先輩方とのゴルフコンペも開催されました。



10月26日／関東ブロック大会

次世代をリードする青年経済人の交流と連携をより一層深める場として開催される大会。当会の平形群馬県連会長と共に、会員相互の懇親を深める事も目的として参加致しました。



2月16日／第28回上州空っ風凧揚げ大会

昨年、大破してしまった大凧の修繕ではなく、昔使用していた大凧の修繕を行い当日を迎えました。天候こそ恵まれませんでしたが大凧が舞上がり大成功な凧揚げ大会となりました。



群馬県商工会議所青年部連合会 令和元年度スローガン 「心一つに 凶南の翼」 ～ 団結 群馬県連 ～



会長

平形 敦史

昨年の4月に渋川YEGの杉木会長よりYEG群馬県連の会長職を引き継ぎ、多くの皆様の御協力を頂きながら群馬県連会長を務めることができました。これも遠藤代表幹事はじめ緑水会会員各位のバックアップがあつてのことです。皆様の多大な御協力に感謝申し上げます。

県連の運営につきましては羽生田運営専務はじめ県連出向者の皆様に大活躍して

頂き約一年半にわたり会議の運営手法や各単会さらには群馬県連1,000名の会員とどのように連携を深められるのかを模索してまいりました。

また、斉藤美絵会員交流委員長にも大変な御尽力を頂き県連の委員会活動を牽引して頂きました。今後の群馬県連は令和6年の関東ブロック大会、令和7年の全国大会を予定しており更なる連携と団結が必要となります。引き続き県連リーダーである緑水会の会員皆様の御尽力をお願い申し上げます。



緑水会の有志で構成されたサッカー同好会 ～ 目指せ!! Y1でも3位入賞 ～

令和1年7月5日～7日の3日間、長崎県長崎市で開催された「商工会議所青年部第17回全国サッカー大会 長崎大会」に参加致しました。

昨年はY2での出場でしたが、全国3位の好成績をおさめた結果、希望のY2での参加ではなく、希望もしていないワンランク上のY1での出場となりました・・・。

リーグ戦での試合形式となり、同グループの草津YEG、柏YEG、石川県商工会議所青年部連合会との戦いとなり、全3試合猛暑の中、最後まで戦い抜きました

が、残念ながら僅差での予選リーグ敗退となりました。

最終日は、悔しい思いのままでしたが、海に浮かぶ世界遺産「軍艦島」ツアーへ急遽参加し、長崎市内の歴史と文化と食を堪能し、楽しい3日間を締めくくりました。令和2年度は7月に青森県八戸市にて全国大会が開催されます。さらなる高みに向けて練習しておりますので、ご声援よろしくお願いたします。





9

8

7

6

5

4

緑水会の主な行事

- 24日 新入会員研修会
- 7日 地域振興例会 第4回ゲンキッズ大集合
- 26日 行政との懇談例会
- 10日 前橋花火観賞会
- 20日 ファミリー親睦例会
緑水わいわい運動会
- 7日 商工会議所青年部
第17回全国サッカー大会長崎(5~7日)
- 24日 第85回定時総会
- 15日 経営視察勉強会
靖国神社・平和祈念資料館
- 2日 第27回ローズ・クィーンコンテスト最終審査
- 19日 第27回ローズ・クィーンコンテスト二次審査
- 18日 緑詩会との懇談例会
- 3日 観桜例会



年表：令和元年度活動

HISTORY 2019 - 2020

前橋市の主な行事

- 赤城山夏まつり
- 第6回 前橋 洗川シイマツリ
- 大胡ぐりーんからわー牧場さくらまつり
- ツナガリズム祭り
- 敷島浄水場 つつじまつり特別開放
- 春のぼら園まつり
- 赤城山 新緑&つじWEEK
- 和のこトAsobis前橋レトロトリップ
- 第69回前橋七夕まつり
- 大胡祇園まつり
- 赤城山夏まつり
- 第63回前橋花火大会
- 第45回ホリデーしまえはし
- 第38回あかぎ大沼・白樺マラソン大会
- 月田近戸神社秋季祭
- まえばしレクリエーション2019
- 第8回まえばし赤城山ヒルクライム大会

T O P I C S

- 8月 ・ゴルフ・波野日向子が全英女子優勝
- ・高速道で「あおり運転」、男を逮捕
- ・個人情報保護法違反でリクナビに是正勧告
- 9月 ・内閣改造、小泉氏ら13人が初入閣
- ・日産・西川社長、不当報酬問題で辞任
- ・原発事故、東電旧経営陣に無罪判決
- ・ラグビーW杯日本大会開幕、日本8強
- ・巨人・阿部慎之助が引退表明
- ・立憲民主などが野党共同会派を結成
- 10月 ・消費税率10%スタート
- ・「400勝投手」金田正一さん死去
- ・日米両政府、貿易協定に署名
- ・ノーベル化学賞に吉野彰氏
- ・関電幹部に多額金品、会長が辞任
- ・東日本で台風大雨被害、死者相次ぐ
- ・緒方貞子さん死去
- ・ソフトバンク3年連続で日本一
- ・沖縄・首里城が火災により消失
- 11月 ・大学共通テスト英語民間試験見送り
- ・東京五輪マラソン・競歩、札幌開催に
- ・ワールド・ボクシング・スーパーシリーズ(WBSS)決勝が行われ、井上尚弥がノビドネアを下し優勝
- ・首相主催「桜を見る会」20年度は中止に
- ・プレミア12、侍ジャパンが初優勝
- 11月 ・ヤフーとLINEが経営統合発表
- ・安倍首相、通算在職日数が歴代最長に
- ・ローマ教皇が38年ぶり来日
- 12月 ・俳優の梅宮辰夫さんが、慢性腎不全のため81歳で亡くなった
- ・「今年の漢字」が発表、「令」が選出された
- ・英議会でEU離脱を審議し、2020年1月末のEU離脱がほぼ確定
- ・かんば生命保険の不正販売問題を受け、日本郵政 長門正貢社長、かんば生命 植平光彦社長、日本郵政 横山邦男社長が引責辞任を表明
- ・「第61回日本レコード大賞」が行われ、Foorinが「バブリカ」でレコード大賞を受賞
- ・会社法違反などで起訴され保釈中の全日産自動車会長カルロス・ゴーン被告が日本から出国、国籍のあるレバノンへ逃亡
- 2020年 1月 ・安倍首相がサウジアラビアの首都リヤドで同国サルマン国王と会谈
- ・国内で初めて、新型コロナウイルスの陽性反応が出たと発表
- ・大阪大学の研究チームが、世界で初めてiPS細胞から作った心臓の細胞移植を重症の心臓疾患患者に実施したと発表
- ・イギリスがEUを離脱、47年間の加盟国の地位に幕
- 2月 ・南極で18.3度観測、過去最高気温が海面上昇の恐れ
- ・新型コロナの影響でマスク、トイレペーパー、ティッシュペーパーなどが店頭から消える
- ・ジャロボワ引退ヘテニス元世界1位
- 3月 ・首相、全国の小中高校に3月2日からの臨時休校を要請
- ・マスクのネット販売を禁止へ
- ・新型コロナの影響でコンサートやイベント行事が軒並み中止になる
- ・新型コロナ、国内1000人超え、群馬県でも初の感染者が出る
- ・新型コロナの影響で群馬県知事が東京への移動自粛要請



第28回上州空っ風風揚げ例会



新春例会



クリスマス例会

3

2

1

12

11

10

24日 第86回定時総会

21日 第39回全国大会ふじのくに静岡ぬまづ大会(21~22日)

16日 第28回上州空っ風風揚げ例会

23日 卒業生送別記念事業(福岡県)(24~26日)

7日 新春例会・新春懇親会

22日 大風修繕

21日 クリスマス例会

4日 合同忘年会

19日 講師例会(群馬県商工会議所青年部連合会 若手後継者等育成事業)
テーマ: 出光佐三の生き方から学ぶ
講師: 出光興産株 山田 幸治氏

7日 第36回全国会長研修会ながの会議(7~9日)

14日 臨時総会

26日 第39回関東ブロック大会
茨城ひたちなか大会



第31回赤城山雪まつり

前橋初市まつり
消防隊出初式

大酉祭(お酉さま)

第17回全国アマチュアちんどん競演会 in 前橋
秋のバラフェスタ

- TV…西郷どん、99-9- 刑事専門弁護士 -SEASONII、義母と娘のブルース
- 書籍…<芥川賞> 今村夏子「むらさきのスカートの女」、古川真人「背高泡立草(せいたかあわだちそう)」
<直木賞> 大島真寿美「渦 妹背山婦女庭訓 魂結び」、川越宗一「熱源」
<ベストセラー> 樹木希林: 一切なりゆき 樹木希林のことば
トルル: おしりたんでい かいどうとねらわれたはなよめ
- 音楽…Official 髭男dism「Pretender」、LiSA「紅蓮華」、back number「HAPPY BIRTHDAY」
- 時事、流行、流行語…ONE TEAM、令和、キャッシュレス/ポイント還元、ドラクエウォーク
- 2019年今年の漢字 「令」
- 日経平均株価…21,509.03(2019年4月1日終値)
18,664.60(2020年3月26日現在の日終値)
- 円相場(ドル)…111.03(2019年4月1日終値)
109.12(2020年3月26日現在の日終値)

- 2019年4月 ・外国人労働者の受け入れ拡大スタート
・セブン、24時間営業見直し発表
・大阪ダブル選で維新勝利
・24年度に新紙幣、1万円札は渋沢栄一
・国立天文台などの国際チーム、世界初のブラックホール撮影成功
・東京・池袋で高齢ドライバーが暴走事故、母子死亡
・強制不妊救済法が成立
- 5月 ・天皇陛下が即位。「令和」に改元
・大津で車同士衝突、保育園児ら巻き込まれ2人死亡、14人重軽傷
・トランプ米大統領が令和初の国賓として来日
・川崎で児童ら刺され2人死亡、18人重軽傷
- 6月 ・「老後資金の2000万円必要」報告書公表
・将棋・羽生、通算勝利数歴代単独1位に
・陸上男子100m、サニブラウン・ハキームが日本新9秒
・ホルムズ海峡で日本タンカーに攻撃
・バスケ・八村塁、NBAドラフトで日本人初の1巡目指名
・G20サミットが大阪で開催
・ハンセン病家族訴訟、国に賠償命令
- 7月 ・日本の商業捕鯨、31年ぶりに再開
・仁徳陵など大阪の古墳群が世界遺産に
・かんぽ生命の不適切契約で社長が謝罪
・京都アニメーション放火、36人死亡
・参院選で与党が勝利、改選過半数

令和2年度前橋商工会議所青年部組織図

ORGANIZATION DIAGRAM



会員数117名：2020年4月3日現在

年度別名簿

■S50年度生

池津 崇延 石橋 修一
遠藤 宗司 大崎 友春
岡田 賢一 樺澤 大輝
島田 彰彦 鈴木 智之
大門 龍一 富澤 雄二
永井 辰弥 中島 伸二
中島 雅弘 藤咲 英樹
藤森 聡 町田 晶也

■S51年度生

天田 洋平 井田 篤志
宇野 友洋 岡村 優也
小暮伸太郎 小林 直行
清水 博志 高橋 功二
都丸 渥司 高橋 善哉
萩原 寿行 堀田 秀一
渡邊 辰吾

■S52年度生

阿部慎之介 伊佐 陽介
石田 聡 荻野 純一
木下 朗 小林 祐二
斉藤 美絵 高橋 慎二
田中 加奈 角田 一利
西巻佐和子 韓 真希
福嶋 隆弘 松崎 元彦
宮川 智之 吉澤 研一

■S53年度生

大島 豊人 大橋 真吾
大本 周平 岸 久美子
小曾根 誠 五味讓太郎
里 佳明 堀越 正和
三橋由紀裕 山崎 賢治
綿引真之介

■S54年度生

伊藤 忠 田子 宏美
津端 裕介 奈良 秀人
野中 茂 初谷 桂吾
廣川 敬之 松田 秀儀
松村 克容 元田 智之
若松 佑樹

■S55年度生

新 明友 入澤 克
金井 誠 亀井 伸明
小林 裕二 小林 良介
崎原永一朗 樋口 拓人
藤生 武久

■S56年度生

熊木 亮介 高橋 善哉
東海林 拓 長島 毅

■S57年度生

狩野 広志 山下 真一

■S58年度生

五日市一訓 今井 達也
門倉 稔 関上 舞衣
堤 波志芽 角田佳奈子
永井 健晴 福島 享
森田 明

■S59年度生

小林 正幸 都丸 幸彦
原田 唯 藤田 順也

■S60年度生

赤池 栄一 高橋 佑輔
東城 礼奈

■S61年度生

大関 光嗣 河島 優樹
福井 優一 本間 成一
山田 佳介

■S62年度生

池下 道夫 板橋 拓哉
木暮 勇太 小島 丈
佐々木雄也

■S63年度生

石川 将平 中島絢詩朗
中島 照夫

■H元年度生

八木原俊道 笠井 由佳

■H3年度生

池田 道成

■H4年度生

今井 健矢

■H5年度生

高橋 賢人

令和2年度前橋商工会議所青年部 緑水会

NEW MAEBASHI YOUNG ENTREPRENEURS GROUP STRUCTURE

総務委員会 委員長 小林 良介

裏方的な総務委員会ですが、緑水会を支える重要な役割を担っています。緑水会がより活性化するために、委員会メンバーと共に精いっぱい頑張りたいと思います。

広報委員会 委員長 門倉 稔

参加されるメンバーにとって有意義な委員会となるよう努力してまいります。1年間宜しくお願いいたします。

会員委員会 委員長 初谷 桂吾

緑水活動のなかで公私にわたりお互い刺激しあえる仲間ができる最初の委員会です。メンバー皆様で協力し、楽しみながら有意義な一年間にしていききたいと思います。

経営委員会 委員長 山田 佳介

2020年、東京オリンピック・パラリンピックを迎える年にふさわしい常に挑み続ける青年経済人となるよう、委員会メンバーがOne Teamとなって1年間走り続けたいと思います。

地域委員会 委員長 入澤 克

委員長という大役を仰せつかり、身の引き締まる思いです。気持ちを新たにして、地域振興を目的に委員会メンバーと協力して一年間邁進して参ります。

事業委員会 委員長 都丸 幸彦

先輩方や他団体との交流を通して委員会メンバーが楽しく充実した経験ができるよう、微力ながら全力で運営をしてまいります。

副代表幹事 荻野 純一

副代表幹事2年目としての自覚を持ち、小林代表幹事を全力で支えていく事で緑水会の将来がより良いものとなるよう精進していきたいと思っています。

副代表幹事 高橋 功二

副代表幹事3年目として、しっかりと小林代表幹事を支え、緑水会活動を楽しみながら1年間過ごしていきたいと思っています。

副代表幹事 岸 久美子

副代表幹事1年目となります。小林代表を精一杯支えながら、担当委員会のサポートに努めて参ります。

相談役 平形 敦史

群馬県青連、関東ブロック等への出向業務を通じて緑水会の発展成長の為に尽力させていただきます。現役メンバーに恩返しできるような年にしていききたいと思います。

監事 岡田 賢一

今年度は、緑水会最後の一年となります。監事という立場から緑水会の更なる飛躍のために、精一杯活動していきたいと思っていますので宜しくお願い致します。

監事 池津 崇延

緑水会の各行事・運営をしっかりとサポートし、卒業年度でもあるので1年間楽しみながら精一杯頑張っていきたいと思っています。



前列左から：池津崇延、岸久美子、荻野純一、遠藤宗司、小林祐介、平形敦史、高橋功二、岡田賢一
後列左から：小林良介、門倉稔、初谷桂吾、山田佳介、入澤克、都丸幸彦

長い間お疲れさま from graduates



小野里 拓也
小野里工業(株)
平成24年4月1日入会

緑水会に入会して8年間、私もこの期間色々な出来事がありました。多くの緑水会メンバーに支えられた事に感謝致します。また平成29年度に会員委員長・最終年度に監事をさせていただき、貴重な経験をさせていただきました。自由気ままにやらせてもらいましたが、素晴らしい仲間たちに出会い、協力してもらえたことは、私にとってかけがえのないものとなりました。現役会員の皆さんも45歳までという限られた期間なので出来るだけ参加し、たくさんの人と出会い、たくさんの経験をし、たくさんの思い出を作ってください。

緑水会でお世話になった諸先輩、現役会員の皆様に感謝申し上げ、今後も会員各位の更なる御活躍を御祈念致します。ありがとうございました。



池島 健一
(株)いけはた
平成30年8月6日入会

緑水会に入会をさせていただき、1年7ヶ月間と短い間でしたが本当に楽しく充実した時間を過ごすことが出来ました。在籍期間が短い中で出来る限り委員会や例会に参加するつもりでしたが、出席出来たのは半分くらいだったでしょうか。ほんのわずかですが、ローズクイーンコンテスト、前橋まつり、上州凧揚げ等の前橋を代表するイベントに緑水会会員として携われたことは貴重な経験となりました。

生まれ育った前橋の素晴らしさを改めて再認識することが出来ました。

また、多くの異業種で同年代の会員との交流から大きな刺激を頂くことが出来ました。本当に素晴らしい仲間に出会えたことに感謝でいっぱいです。短い間でしたが本当にお世話になりました。ありがとうございました。



熊木 宏
利根電気工業(株)
平成23年4月1日入会

平成23年4月に入会させて頂き、月日の経つのは早いもので、9年間。あっという間に卒業を迎えました。

入会当時は、群馬へ来て間もなく、右も左も分からない中、温かく迎えて下さった会員の皆さんや、諸先輩方には、本当に感謝致します。

数多くの緑水会活動の中でも、特に思い出に残っているのは、「うTON飯」です。会員自ら、食材の手配、調理、販売迄行う作業は、大変でしたが、自分にとって良い経験となり又、とても楽しかった事を思い出されます。そして、多くの出会いと学びに自らを成長、研鑽させて頂いた事は、人生の良き財産になりました。ここで培った事を糧にし、地域貢献、企業発展に繋がるよう、これからも努めて参ります。最後に、現役会員の皆様と、事務局方々の益々のご健勝と更なるご繁栄を心からお祈り申し上げます。皆様、大変お世話になり有難うございました。



鎌木 盛太
(有)ドゥーブ
平成30年12月4日入会

「もっと早く、若い頃から入りたかった...」と心からそう思った緑水会。

25歳で起業させて頂き、これまで飲食業界の団体や勉強会が活動の中心となり過ぎてきました。

緑水会に入会を決めて間もなく、初めての委員会に少しドキドキ緊張しながら向かったことを憶えています。皆さんに温かく優しく迎え入れてもらったことは本当に感謝しています。元田委員長を中心とする2019年度の会員委員会では、とても楽しく運営に参加させていただき、多くの大切な仲間もできました。

この短期間でここまで仲良くなれるのは、私と同じく経営者・または幹部であり自覚や責任、誇りを持って生きているからこそ話題に共感し深く付き合えるのかと思います。他業種の仲間ができたことは間違いなく私の視座を高めてくれました。

これで卒業となりますがこれからも変わらない交流をよろしくお願い致します。

皆さん本当にありがとうございました。



新野 宏之
炭槽
平成29年5月8日入会

平成29年5月に緑水会へ入会させて頂いてから卒業までの約三年、思えば本当にあっという間の月日でした。振り返ると、当時の私は商売を前橋でさせて頂きながら、高崎出身者であること理由に地元で溶け込む努力をせず、経営者としての行き詰まりを感じておりました。そんな折、緑水会への入会をお誘い頂き、緊張の面持ちで商工会議所にお伺いして以来、執行部の皆様や委員長をはじめとする所属委員会のメンバー、そして全ての会員の方々に本当に暖かく迎え入れて頂き、何時しか皆さんと過ごす時間が掛け替えのない大切なものとなりました。本当に有難うございます。振り返ると、人の恩をこれ程強く感じた時間は人生にありませんでした。人見知り失礼も多かったと思いますが、私に関わった全ての皆様に心より感謝申し上げます。そして、緑水会の更なるご盛会をお祈り申し上げまして卒業の言葉とさせていただきます。お世話になりました。



中島 康仁
Bike Shop NAKAJIMA
平成29年4月4日入会

平成29年度より3年間という短い緑水会活動でしたが大変お世話になりました。

十数年前にプロの自転車チームのメカニックとして世界中を回り年齢的にもそろそろ自分のお店を開業したいと思い数年前に地元前橋に戻りました。

経営の右も左もわからないところ後輩の大門君のお誘いで緑水会に入会させていただきして様々な業種の会員の皆様との活動を通して、色々な考え、姿勢、熱意と大変刺激になり勉強になりました。

会員活動も仕事の都合で参加できないことも多々ありましたが今後もお力になれることがあればご協力させていただきます。

卒業後もこの縁を大事にしていけたらと思います。

短い間でしたが本当にありがとうございました。

VOICES



萩原 勝
萩原設備(株)
平成13年6月4日入会

平成13年6月に入会後、18年間長い様で短い緑水生活でした。

入会当初はあまり馴染む事が出来ず殆ど活動していませんでしたが、理事そして副委員長等を経験させて頂くに連れ次第に仲間達や先輩達からプライベートでも誘って頂く様になり、自分の中でとても大きく緑水愛を感じる様になりました。

そんな中、平成30年度に経営委員長を仰せつかり、個性豊かな仲間達に支えられながらも各行事を委員長と言う立場で皆と送った1年間は最も印象深く、とても良い勉強をさせて頂きました。他にも楽しい事や思い出が沢山ありますが、何と言っても素晴らしい仲間達に出会えた事、そして様々な経験また多くを学ばせて頂いた事は私自身今後の人生においても大変貴重な財産となりました。

最後になりますが本当に18年間ありがとうございました。

皆様に心から感謝申し上げます。



野村 千里
(株)すまいるファクトリー
平成28年4月1日入会

緑水会に入会させていただき4年間お世話になりました。地元出身ではない私が、人脈のない地で起業し仕事をしていく上で、緑水会の会員皆様には様々なことで助けていただきました。本当にありがとうございました。感謝申し上げます。助けていただくばかりで、皆様のお役に立てないまま卒業を迎えてしまいましたが、卒業後も変わらず皆様とお付き合いをさせていただければ嬉しいです。これからも緑水会の発展と会員の皆様の更なるご活躍をお祈り申し上げます。



平出 武史
平出紙業(株)
平成30年4月1日入会

平成30年4月に入会し、あっという間に卒業の時を迎えました。

会員委員会、地域委員会と二つの委員会に所属させていただきましたが、委員長をはじめ、メンバーにも恵まれ、大変有意義な時間を楽しい仲間と共有することができました。

県都前橋の経済を担う方々と交流を持てたことは、私にとって大きな財産であり、緑水会活動は価値ある経験になったと確信しています。これから先、様々な場面でお会いする機会もあるかと思いますが、変わらぬお付き合いをお願い申し上げます。

未来に向かう緑水会のさらなる発展を切に願っております。有難うございました。



羽生田 泰文
(有)SMACK
平成20年8月4日入会

平成20年8月入会。在籍をさせて頂きました11年半の緑水活動で出会えた全ての人々に心より感謝申し上げます。

先輩方に色々教えて頂いたり、その姿を見て「ちゃんと出席をしていれば、何やら楽しい事がありそうだな～」なんて事を入会当初に考えていた事を思い出します。期間の半分を過ぎた頃から、県連や関東ブロックへの出向を経験させて頂き、これらは私のYEG活動にとって非常に大きな道しるべとなりました。その後、総務委員長を拝命し、最終年度には監事と県連の運営専務をやらせて頂きました。

どの役職に就いても、一杯いっぱいでの出来の悪さを露呈しまくってしまった緑水後半になってしまいましたが、そんな時こそ御指導賜った先輩方や同級生、平然とした顔で助けて下さった後輩の皆様方、事務局の皆様方に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

「ここが私のアナザースカイ!! 緑水会です」



福田 嗣峰
福田板金工業
令和元年5月8日入会



石川 晃
(有)オフィスコウセイ
平成28年8月4日入会

令和元年度委員長 「1年を振り返って」



MOTODA TOMOYUKI

令和元年度会員委員長 元田智之

平成から令和へと変わる記念すべき年度に委員長を出来たこと、本当に幸せでした。指名いただいた遠藤代表、ありがとうございました。会員委員会は新入会員が所属する委員会ということもあり、緑水会の活動の意義、楽しさを伝えなければならないというプレッシャーもあり、年初は緊張しまくりでした。

初めての試みで不安しかなかったファミリー親睦例会、段取りに本当に苦労したクリスマス例会、どちらもすごく苦労しましたが、参加いただいた皆さんからの楽しかったという言葉、そして笑顔のおかげでやりがいも感じましたし、すごくいい思い出となりました。

ただ、唯一の心残りは「前橋まつりの中止」です。会員メンバーと本気でまつりを楽しめたかった…。何はともあれ、不甲斐ない私が一年間無事に委員長を務められたのも一緒になって泣き笑いしてくれた会員メンバーそしていつもそばで見守ってくれていた小林副代表のおかげです。

本当にみんなありがとう！メッチャ楽しかった！



KOBAYASHI YUJI

令和元年度広報委員長 小林裕二

年号が変わる節目の年に、私生活では子供が生まれ、会社では世代交代があり、緑水会ではローズ・クイーン担当の広報委員長を仰せつかりました。

大変な重責に不安がありましたが、ローズ・クイーン募集時から沢山のメンバーに助けをいただき、何とか1年間務めることができました。仕事との両立が大変な時期もありましたが、とても有意義な経験をさせて頂き、忘れられない年になりました。

未熟な私を1年間大きな愛で包み、守ってくれた遠藤代表幹事、1年間盛り上げて、支えてくれた広報メンバー、仕事との両立に悩みながらも笑顔で頑張ってくれた27代ローズ・クイーンに心から感謝を申し上げます。1年間ありがとうございました。楽しかったです。



SHIMIZU HIROSHI

令和元年度総務委員長 清水博志

歴史と伝統のある緑水会で、私が委員長を仰せつかることになるとは思っていませんでしたが、多くの出会いを与えてくれた会への恩返しと自己成長の為に、精一杯取り組もうと覚悟を決め1年間務めさせていただきました。私自身が学びながらの運営で不安のあった委員会活動では、委員会メンバー全員が綿密に資料を確認していただいた事や積極的に委員会・例会に参加していただいた事に助けられ、円滑な会運営を行うことができました。貴重な経験をさせていただいた遠藤代表幹事、ご指導いただきました小林副代表幹事、お力添えいただいた委員会メンバーと事務局の塚田さんに感謝申し上げます。一年間、本当にありがとうございました。



DAIMON RYUICHI

令和元年度事業委員長 大門龍一

昨年までは流れにまかせてやってきましたが遠藤代表幹事にお声がけいただき「ここで委員長を受けなければ何も残せないまま終わってしまう」と思ってお引き受けしました。

委員長になって、今まで所属した委員長たちの苦労を知ると自分でもやっていけるのか不安に思いましたが、とても頼もしい事業委員会メンバーのベテランらしい的確ではっきりとした意見で助けられ頑張ることが出来ました。

1年間本当に楽しかった、そして貴重な体験をさせて頂きありがとうございました。



KAWASHIMA YUKI

令和元年度地域委員長 河島優樹

あっという間の1年間でした。

就任当初は妙な自信もあり、今までの緑水会に無かったような新しいことにチャレンジしたいと思い奔走しておりましたが、私の実力不足により実行に移すことはできませんでした。思い描いた絵図のように、結果的には叶わなかったですが、多くの学びを得ることができました。やり残したことについては、私の緑水人人生残り12年の中で引き続きチャレンジしていきたいと思えます。

最後に、私をご指名いただいた遠藤代表幹事、一緒に1年間やり遂げた各委員長をはじめとする執行部の皆様、そしてこんな私に付いて来てくれた地域委員会の皆様、本当にありがとうございました。



IKETSU TAKANOBU

令和元年度経営委員長 池津崇延

二度目の委員長ということもあり、3名の副委員長に各事業を主体的に担当してもらうことで自分では発想できないことを実施できたと感じます。特に靖国神社正式参拝においては、自分が生かされていることへの感謝を認識することが出来ました。また、毎月の委員会開催時に会員やOBの方の企業ごとの経営方針や課題などを「委員会内勉強会」と称し披露してもらえたことは、会員相互の理解とコミュニケーションをより深めることが出来たと感じます。個人的には体調にいろいろ問題がある歳であったものの、1年間役割を全うできたのも委員会メンバーの支えがあったからです。皆さん大変ありがとうございました。



ROSEQUEEN 「1年を振り返って」

第27代ローズ・クィーン 天海 希利香

27代ローズクィーンに就任してから約半年が経ちました。学生から社会人になったタイミングでローズクィーンも任せて頂き、自分の人生の中で大変貴重な年になったと感じています。

半年前のコンテストでは、大変緊張して、上手く話すこともできませんでしたが、この半年間、たくさんのイベントに参加させて頂き、今は少し自信を持って人前に立つことができるようになりました。また、立ち方、歩き方、たくさんのマナーも学ぶことができ、ローズクィーンのおかげで、大きく成長できたと感じています。

たくさんのイベントに参加させて頂き、私の地元である前橋をたくさんの人に向けて頂く活動に携わることができて大変嬉しく思っております。中でも一日警察署長や一日消防署など普段体験できないことを体験させて頂き、とても勉強になりました。今年は前橋祭りが台風の為中止になってしまいローズクィーンとして参加できなかったのもとても残念でしたが、来年こそはOBになってしまいますが前橋祭りに参加し、盛り上げさせて頂き、リベンジしたいと思います！

残り4か月ですが、ローズクィーンを任せていただけている感謝を忘れず、私自身も楽しみながら前橋をPRしていけたらなと思っております。

第27代ローズ・クィーン 小畑 美鳥

令和元年のローズ・クィーンに選ばれた時はとても嬉しかったですが、同時に歴代の先輩たちに恥じない活動ができるのかとも不安でした。ですが、緑水会の方々の支援と相方の天海さんのおかげで少しずつ慣れていくことができ、ローズ・クィーンの活動も楽しみになっていきました。たくさんの活動がありましたが、前橋の一大イベント「前橋花火大会」が一番思い出に残っています。天気にも恵まれたたくさんの市民の方に参加していただき、多くの方にローズ・クィーンを知ってもらうきっかけになったと思います。前橋での活動が多かったですが、赤城姫やミスひまわりの方々と活動もあり、前橋市外にも前橋をアピールすることができたと思います。

多くの活動を通して少しずつですが、多くの人に支えられながら自分自身も成長していくことができたと思います。前橋市民の温かさを改めて実感し前橋に恩返ししたいと思う気持ちが活動を行うたびに強くなっていきました。1人では何もできない私がここまで活動してこれたのは皆さんのおかげです。任期はあとわずかですが、次年度のローズ・クィーンに胸を張って活動してもらえよう、一つひとつの活動を全力で行おうと思えます。

Welcome New Members!



笠井 由佳
東京海上日動火災保険㈱
損害保険業
入会：平成31年4月1日



小曾根 誠
株群馬経済新聞社
新聞発行業
入会：平成31年4月1日



小林 正幸
㈱インプロブ
情報サービス業
入会：平成31年4月1日



角田 佳奈子
富士車体工業㈱
車体製造業
入会：平成31年4月1日



山崎 賢治
山崎賢治税理士事務所
会計事務所
入会：平成31年4月1日



福田 嗣峰
福田板金工業
建築板金業
入会：令和元年5月8日



永井 健晴
永井運輸㈱
運送業
入会：令和元年6月4日



五味 譲太郎
㈱総合PR
広告代理店業
入会：令和元年8月5日



里 佳明
㈱キャリアアップ
人材派遣業
入会：令和元年8月5日



赤池 栄一
FSC JAPAN
飲食業
入会：令和元年10月3日



板橋 拓哉
ソニー生命保険㈱
金融・保険業
入会：令和元年11月6日



井田 篤志
井田印刷工業㈱
印刷業
入会：令和2年1月7日



木下 朗
㈱高崎エージェンシー
保険代理業
入会：令和2年1月7日



小島 文
池下工業㈱
総合建設業
入会：令和2年1月7日



宮川 智之
㈱まるみ
不動産賃貸業
入会：令和2年1月7日



若松 佑樹
日本生命前橋表町営業部
生命保険業
入会：令和2年1月7日

令和元年度新入会数

令和元年度入会された会員を紹介します。
(令和2年3月役員会までに承認された方まで)

16名



集え青年経済人!!

緑水会の会員数は約120名、さらにOBは260名を超え、
地元の商工業のあらゆる分野にネットワークが広がっています。



令和2年度
会員委員長
初谷 桂吾

message

会員委員会は新たな会員の方が所属する委員会です。主に会員同士の親睦交流に関する行事を受け持ち、同時に緑水会の基礎を学んでいただけます。入会される方にとっても、我々にとっても、人脈を広げということは、ビジネスや自身の成長に繋がる出会いがきっとあるはずです。多くの仲間と出会い、語り、経験し、自己研鑽をすることが企業や地域の発展につながると緑水会一同考えております。一緒に活動していただける方のご入会をお待ちしております。

緑水会では前橋の青年経済人を対象に広くメンバーを募集しています!

..... <会員条件> お問合せは緑水会事務局
*前橋市在住もしくは事業を営んでいる経営者、
または管理者に準ずる方。 **TEL.027-234-5111**
*満20歳以上45歳未満の方。

- Q1. 緑水会って何をしているの?
A. 地元の青年経済人が資質を研鑽する会です。会員相互の交流を通じて、企業の発展と豊かな郷土づくりに貢献しています。
- Q2. 集まりは必ずしないとダメなの?
A. 基本的には毎月2回程度、仕事優先で出欠は自由ですが、多くのメンバーが自分の時間を自己管理して積極的に参加しています。
- Q3. 40歳過ぎてからの入会は大丈夫ですか?
A. OKです。45歳で卒業ですが、その後も「緑詩会」というOB会で交流しています。
- Q4. 入会方法は?
A. 下記のウェブへアクセスもしくは事務局へお電話を。お気軽に何でもお尋ねください!

緑水ウェブ <http://www.maebashi-yeg.com>